



UNIVERSAL ENGLISH COLLEGE

Connecting you with your future.....



## 2010年 児童英語教師養成講座 (TCET) 受講者用案内 [民間児童英語教師養成プログラム] [J-SHINE 資格取得プログラム]

この度は、Universal English College, GV Sydney (以下 UEC) の児童英語教師養成講座 (Training for Children's English Teaching、以下 TCET) への入学お申し込み、ありがとうございます。このプログラムを受講される前に、この案内をよく読み、ご理解、ご了承の上ご参加下さい。尚、この案内は UEC の英語コース用 Pre-Arrival Information と共にお読み下さい。

### 1. プログラム初日

**集合時間** 午前9時 UEC の12階受付に集合  
**持参するもの** 筆記用具、パスポート、海外旅行・留学保険の加入を証明できるもの

初日には、TCET 受講上の注意とプログラムの説明を行うアカデミックオリエンテーションが組み込まれています。とても重要ですので、**このオリエンテーションは必ず出席してください。**オリエンテーション後、最初の授業が行われます。

**学校内は“ENGLISH ONLY POLICY”** UEC の生徒は世界各国から英語習得を目的に在籍しています。そのため校内は“ENGLISH ONLY POLICY”と言って、英語以外での会話は禁止です。11階の TCET エリアのみ日本語が許可されています。**学校のルールを守って気持ちよく学校生活を送りましょう。**

### 2. TCET プログラムの内容と受講上の注意

#### 科目

TCET には、**40科目の民間児童英語教師養成プログラム(4週間)**と、**この40科目にチャイルドケアでの7日間の実習を含む13科目を加え、計53科目を学ぶ J-SHINE 資格取得プログラム(7週間)**があります。

- 授業は、日本人講師による理論や指導法の授業や実技レッスン指導を中心に、英語のネイティブ講師によるフォニックスや、クラスルームイングリッシュ等もあります。
- 前半の2週間で主に児童英語教育に関する理論を習得し、後半で既習した理論を生かしてレッスンプランの作成、実技レッスンを行い、実用的な指導法を習得していきます。
- 民間児童英語教師養成プログラム中に5回、J-SHINE 資格取得プログラムでは、それに2回の実技レッスンを加えた計7回の実技レッスンを行います。この実技レッスンは「英語で英語を指導するダイレクトメソッドの習得」を目的としているため、英語で行います。1回ごとに規定の基準をクリアし、合格しなければなりません。毎回、先生が改善点を指摘し、フィードバックします。規定の基準に達しなければ、やり直し(再試験)となります。
- J-SHINE プログラムでは、5週目後半から6週目に現地チャイルドケアで教育実習があります。期間は7日間で、時間帯は8:00~16:30又は8:30~17:00ですが、チャイルドケアの都合により時期や時間に変更になる場合があります。

#### 時間割

1時間目	09:00 - 10:30
2時間目	10:45 - 12:15
昼休み	12:15 - 13:00
3時間目	13:00 - 14:30
4時間目	14:45 - 16:15
5時間目	16:30 - 18:00

- ・時間割は週ごとに異なり、前の週に渡されます。
- ・実技レッスンに必要な準備時間は、時間割に含まれています。

#### 実技レッスン準備

- 実技レッスンでは、動きやすい服装をお勧めします。
- 実技レッスンの際には、教材作成もとても大切です。教材の作成に必要な文具は、予め自分のものを持参するとよいでしょう。学校では、クラス毎の基本セットを用意していますが、共同で使うので、いつもほしいものが見えたりはなりません。また、UEC がプレゼントする文具キットには、カセットテープとスケッチブックが入っています。
- **持参するとよいもの: ハサミ、のり、フェルトペン、クレヨン、折り紙、カッター 等**
- 作成したレッスンプランなどコピーをする必要も生じます。コピー用のカードをお渡ししますが、規定量を超える分は自費となります。

## **プログラム修了の条件**

- 規定以上の出席率：

民間児童英語教師養成プログラム	<b>80%以上</b>
J-SHINE 資格取得プログラム	<b>100%</b>
- 必修科目である実技レッスン全てを規定のレベルで修了すること。
- 児童英語教育一般テストで規定以上の成績を修めること。
- 小学校英語活動に関する一般テストで規定以上の成績を修めること(J-SHINE 資格取得プログラム受講者のみ)。
- 現地チャイルドケア実習レポート、実習日誌・実行したレッスンプランの提出(J-SHINE 資格取得プログラム受講者のみ)。

## **再評価**

- 筆記テストで規定以上の成績に達しなかった場合は、正解できなかった部分に関して再テストを受けることになります。
- 実技レッスンで不合格になった場合、再レッスン 1 回目までは無料ですが、2 回目以降は 1 回につき 30ドルの費用がかかります。

## **必修科目の欠席**

24時間前までに学校が連絡を受けた場合、2週間後に同じ授業の席数に空きがあれば、無料でその授業を受けることができます。24時間前までに連絡がなかった場合、2週間後に同じ授業の席数に空きがあれば有料(30ドル)でその授業を受けることができます。連絡時間に関わらず、時間割やその他の理由で2週間後の同じ授業を受けられない場合は、有料(60ドル)で個別授業となります。また、15分以上の遅刻をした場合は、途中から授業に参加することはできないので欠席扱いになります。

## **コース変更、延長、サービス申し込み等について**

4週間の民間児童英語教師養成プログラムから7週間の J-SHINE 資格取得プログラムへの変更やその他のプログラム、サービスへの申し込みには、レジストレーションでの手続きと支払いが必要です。尚、すでに開始した民間児童英語教師養成プログラムおよび J-SHINE 資格取得プログラムから他のコースへの途中変更はできません。プログラムを途中で辞める場合も返金はありません。返金、キャンセルについては、UEC 申込書の CANCELLATION AND REFUND POLICY の規定に準じます。

## **プログラム修了証書**

プログラム終了時には、プログラム修了証書と、実技レッスンを収録した CD-ROM をお渡しします。

## **現地チャイルドケアセンターでの実習**

J-SHINE 資格取得プログラムの必修科目に現地チャイルドケアセンターでの実習があります。通常5-6週目に予定されていますが、チャイルドケアセンター側の都合で日時等が変更になる場合もあります。この実習は必修科目で、定められた期間での出席ができない場合、再手配には費用がかかります。実習の前には、授業の中で実習に当てる心構えや準備、場所、実習方法に関する説明やオリエンテーションがあります。

- 将来の英語指導者の卵としての自覚を持った服装と心構えで実習に臨みましょう。
- ジーンズは控えて下さい。チャイルドケア実習の際の交通費は実費負担です。また、戸外に出る場合もあるので必ず帽子を持参してください。(オーストラリアの教育現場では、皮膚がん予防のため児童に戸外で帽子を被ることを規則にしています)
- 実習においては、レポートや、実習日誌の作成、レッスンプランの作成と実践指導などの課題があります。

## **滞在期間**

可能な限りシドニーでの滞在日程に余裕をもって計画すると、精神的にもゆとりができます。

## **海外旅行保険の加入**

プログラム参加者は、必ず海外旅行・留学保険に加入してください。未加入の方はプログラムを開始することができません。

## **3. J-SHINE について**

- J-SHINE とは、特定非営利活動法人小学校英語指導者認定協議会のことです。UEC は2005年3月に J-SHINE の認定団体として登録され、J-SHINE 資格取得プログラム修了者は小学校英語指導者資格認定申請ができます。詳しくは J-SHINE のウェブサイトをご参照下さい。 <http://www.j-shine.org/index.html>
- プログラムの第4週目に J-SHINE 資格申請方法に関する説明が授業の中で設けられています。J-SHINE の資格には、正資格と準資格の区別がありますが、UEC の J-SHINE 資格取得プログラム修了者は正資格への推薦となります。申請の際には、別途申請料90ドルが必要です。(申請料は予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。)
- 資格申請の際は、証明写真2枚(30mmx40mmまたは35mmx45mm)が必要です。
- J-SHINE の資格申請に際し、プログラム期間中の学習姿勢や授業態度が、小学校英語指導者として不適切と判断された場合には、J-SHINE への資格認定推薦ができない場合があります。

以上、ここにご案内した内容はプログラム開始時のアカデミックオリエンテーションや授業中でも詳しく説明しますが、受講開始前の情報として理解してください。尚、費用、時間割、プログラム内容等については、予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。教師・スタッフ一同、あなたの到着を心からお待ちしています。